



宇治市機関
発行所 宇治市役所
京都府宇治市宇治砂原160の1
発行人 奥山政一

原子爐問題 設置反対を表明 他に農業委員関係条例等 六月市会で決議

六月定例の宇治市会は六月二十八日、市公会堂で開会、ついで七月二日開会、さらに会期を七月末まで延長、次回は十八日開会されることになった。

七月二日本会議において、さきに宇治原子炉設置反対同盟(大石源一会長)から市会に提出されていた「原子炉宇治設置反対に関する請願」を採択した。

本年一月、実用原子炉設置準備委員会が、その第一候補地として市内木幡の造兵廠跡を発表し、市内外の賛否論議は大きく波動し、宇治市では一月二十五日宇治小学校に説明会を開催、市会また特別委員会を設けて研究を進め、京都府、大阪府、京都府、大阪府等への出張調査、更に遠く茨城県東海村迄出張研究する処あり、六月二十五日、宇治小学校に同問題に対する市民の声を聞く会を開き、遂に六月三十日、最後の委員会、設置反対を表明したわけである。

本市会は七月二日、稲田委員長より右の委員会の経過に結果を報告し、満場一致、左の通の反対議決を行った。

地本市長は今市会は全市市長会議の爲東上し、帰途途中発病して全欠席となつたが、本議決については予め連絡で了解して、いた処で、七月五日病床より別項の通り向市会に決定した案件は次の如くである。

一、農業委員会の委員定数条例制

- (選挙による委員定数二十人とする)
- 一、農業委員の選挙区及定数制定条例(宇治地区五人、横島地区三人、小倉地区四人、大久保地区二人、東宇治地区六人)市職員定数条例一部改正条例(農業委員事務所設置に伴う職員定数の調整)
 - 一、土地寄附受領(中川徳一氏から宇治小学校地、三郎寄附)
 - 一、土地寄附受領(京阪より市道敷地として寄附)
 - 一、市道廃止

この結論への私としての理由
池本市長

こんどの市会には、東京よりの帰途、車中から発熱し、出席出来なくなつて申訳なかつた。幸い、普通の案件には別段のものもなかつたが、本案の議決に欠席を余儀なくされたのは遺憾であつた。

この文面は後で見た。また角自分の理由とする処は下記の通りだ。後日のためには、これは二つである。一つは、宇治の完全防衛、可能論は信じているが、その裏付け算見、どうも今に至つてもはつきり見えないこと。その二つは、当地としての所謂環境である。

即ち、当地は文化観光の一応の既成地で、これを獲得しても今更差したるプラスでもあるまいし、また土地の重要産業たる茶業界の反対もあるし、どういふのである。総べて事の決定は「時」というものがあり、今に不安定なものならば、早々無為無策のかつてうで、あな任せばかりであるべきでなく、こゝろが仕切り時だとしたのである。

自分は、これまでに京大等の学術論には十分傾聴してきた。また総てに絶対的なものもわかつてゐる。これ等の点で全国的には勿論市内にも沢山の賛成乃至認容論者があることを知っている。だが、実際に論議しては、純学術論と共に生きた政治行政面もあわせ考えなければならぬ。こゝらの事情で

消防署三周年記念行事
盛大な記念行事
七月一日開署三周年を迎えた宇治市消防署では、一層消防警火の思想を強調して、各種の記念行事を行った。

この日、広報車を先頭に京都市消防局の消防車、市内目貫通りを行進して、宇治市役所遊戯場に向ひ午後五時半から開署記念演奏会が催された。

演奏、舞踊、消防長講演、防火ニュース、劇映画など、賑やかにくりひろげられ、先に募集された消防写真コンクールの入選作品も展示され、有意義な集會を開いた。

向宇治中三年尾関君へ感謝状をおくつた

天ヶ瀬ダム工事
立入測量
天ヶ瀬ダム工事事務所では、工事促進のため次の通り立入測量を行う。

七月十五日から来年三月中旬、津川、池ノ尾、二ノ尾、宇治、五ヶ庄、寛道、横島町

池本市長は先月二十六日の全市市長会議の爲東上し、その機会に京都府水道用小河内ダム及茨城県下東海村の原子力研究所施設を連日下河内ダム視察調査の上二十九日夕陽落したが、車中より風邪が吹中である。一週間に於いて快復の見込みである。

都市計画税創設による
地代家賃統制令の一部改正
(対象となるもの)
一、建物及び建物の敷地を賃借して居る者が、これを居住の用に供し、かつその床面積が三十坪以下である賃借部分の建物及び建物の敷地、併用住宅の店舗七坪(従来は一〇坪)以下に三十坪未満の居住の用に供する併用住宅は本令の適用を受ける。二、昭和二十五年七月十日前に新築に着手した建物及び敷地(対象から除かれるもの)

昭和二十五年七月十一日以後に新築に着手した建物及び敷地は右対象から除かれる。

地代家賃統制額算出方式
一、地代(月額) 基準計算
二、純家賃(月額) 基準計算
三、家賃(月額) 基準計算
四、家賃(月額) 基準計算
五、家賃(月額) 基準計算
六、家賃(月額) 基準計算
七、家賃(月額) 基準計算
八、家賃(月額) 基準計算
九、家賃(月額) 基準計算
十、家賃(月額) 基準計算

全観連会員来宇
鳳凰堂等々參觀
さきに大阪市の全国観光連盟総会に出席の会中約三十名の第三班は、六月二日奈良を経て宇治へ宇治市では鳳凰堂を拝観の後、市無料施設所で休息、宇治の風光と観光施設を視察、京都へ向つた。

自己研修
六月二十一日
公衆衛生と宇治市の現状
厚生課長 松井辰蔵

池本市長風邪引籠
池本市長は先月二十六日の全市市長会議の爲東上し、その機会に京都府水道用小河内ダム及茨城県下東海村の原子力研究所施設を連日下河内ダム視察調査の上二十九日夕陽落したが、車中より風邪が吹中である。一週間に於いて快復の見込みである。

昭和32年度 徴収実績		32年6月末日現在	
地区	税目	課税額	収入額
東宇治	固定資産税	2,185,740	979,720
	府市民税	1,258,660	1,171,980
	自動車税	459,240	222,540
宇治	固定資産税	2,635,010	1,090,925
	府市民税	1,626,280	1,544,085
	自動車税	639,880	1,408,740
横島	固定資産税	4,901,170	1,653,145
	府市民税	708,950	370,530
	自動車税	209,110	200,350
小倉	固定資産税	1,179,620	683,130
	府市民税	714,190	496,490
	自動車税	250,630	700,740
大久保	固定資産税	805,590	306,792
	府市民税	453,060	434,820
	自動車税	169,750	97,050
市外	固定資産税	723,450	408,820
	府市民税	17,021,740	16,249,370
	自動車税	5,057,830	772,370
法人	固定資産税	22,079,570	4,951,803
	府市民税	22,079,570	106,027
	自動車税	22,079,570	878,397
特別徴収分	府市民税	2,751,400	413,390
	木材引取税	1,916,660	2,338,010
	電気ガス税	2,776,361	0
小計	固定資産税	1,800	0
	府市民税	25,260,100	20,057,177
	自動車税	12,070,530	5,709,863
合計	固定資産税	1,662,650	872,400
	府市民税	1,916,660	1,916,660
	電気ガス税	2,776,361	2,776,361
繰越分	固定資産税	1,800	0
	府市民税	22,355,343	711,451
	自動車税	66,043,444	32,044,737
繰越分	固定資産税	31,333,286	12,354,815
	府市民税	22,355,343	711,451
	自動車税	66,043,444	32,044,737
繰越分	固定資産税	31,333,286	12,354,815
	府市民税	22,355,343	711,451
	自動車税	66,043,444	32,044,737

固定資産税(含都市計画税)の課税額は1期分を計上
府市民税の課税額は1期分を計上

知識の時

有していた者でソ聯の参戦で同
月十四日まで引き揚げたもの
三、昭和二十年八月十五日まで、

8 外地において受払いがある預貯金通帳
9 持帰り証券等の預り証

十八才未満	七、〇〇〇円
-------	--------

遺族給付金について
 次に掲げる者の遺族に、遺族給

八月一日より市厚生課で受付を行います。

けられるのです。申すまでもなく第一期分二千五百円は納付の日が既に納期でありまして、前納とな

解 説

小倉全地区
" 二十三日
濱島全地区

午後四時四十五分

梅雨明けを待つて

小倉全地区
" 二十三日
濱島全地区

午後四時四十五分

10

